記念館

のご紹介

これでも、こうした

い、ああなりたい、

多彩な企画展

七月末から恐竜展も開催

大谷暢順 台下の功績を国内外に

研究所

等を整理、保存、顕彰、宣布す る「大谷暢順研究所」を浄苑内 に設立します。 大谷暢順台下の著作、言行録

恩」の心を持つ感性豊かな人間 育成を目的としています。 興の功績を国内外に伝え、「感 統文化、思想、芸術の研究と振 習合の精神に基づく日本の伝 カで多大な成果をあげた神佛 をはじめ、フランスやスリラン 同研究所では、台下が我が国

イト等から発信していきます。 我が国を代表する多彩な文化 教育者でもある台下の魅力を、 営者、研究者、文学者、そして、 リーダーはもちろんのこと、経 一十五世法主であり、仏教界の 八、芸術家等の協力を得て、 親鸞聖人直系の東本願寺第

みちしるべ

催中です。 物語『光る』仏教の世界」を開 そば喰い木像を初公開するほ 等をあわら市、 の家庭で大切に護られてきた た浄土信仰を解説する「源氏 の特別協力を得て、親鸞聖人 から七月二十二日は、比叡山 の共催により、展示。五月一日 蓮如上人の希少な名号、遺品 か、『源氏物語』の根幹となっ 石川県加賀 市 念館へ。九月十六日まで。

ウルスがやってくる! 化石展「恐竜時代の海の生き まります。 物展 史上最大の海竜モササ また、七月二十四日からは が始

> ます。夏休みはぜひ、家族で記 博士を目指せ!」と題して著名 講師による化石教室も開催し 化石が手に取れるほか、「化石 モナイトやオウムガイ、恐竜の 「触れる化石展」としてアン







道の駅「蓮如の里 あわら」 福井県あわら市吉崎 1-901 0776-75-2200

骨を開始します。 者限定で須弥壇(しゅみだん) を嘉枝堂地下一階に新設し、納骨

納骨者限定 ご分骨の永代供養

します。 様のご真骨のそばに永代収骨で きる須弥壇収骨を募り永代供養 に納骨されているご先祖の分骨 を、各位専用の骨壺にて、お釈迦

存命中のお申込も可能です。

壇籍者、壇籍者から 承継者がいない方も のお誓いのこと。

します。詳細は総合受付(尚書)ま ·紹介された方 (ご親族・ご友人等) は るものすべてを救うという、阿弥陀様

思い通りになることがいいとは限らない のです。 につこうと相当あらがいは、実はこういうことな け入れられず、別の職業えてくださった「他力」と 侶と決められた運命を受が、その生涯をかけて教 生まれながらにして僧 ない方向へどんどん引っ 分で自分を行ってはいけ 分の力で生きていきなさ いと思っていることが自 い、と教えられます。 親鸞聖人や蓮如上人」ました。 一般に、どこまでも自 しかし、自分では正し 実は自 ました。逆境に打ちひし 向へ導いてくれたわけで「他力」が私を幸せの方 験しました。 がれて、つらく、苦しく、 情けない思いを山ほど経 でも、やはり最後には、

大谷暢順著

多彩な企画展を開催中です。

三月二日から四月二十九日

新幹線福井延伸を記念して、

たこと、あるいは望みも

分でも思ってもみなかっ

みてください。むしろ自

らの自由を縛り、

ちょっと、ふり返って

道の駅開業一周年と北陸

福井県あわら市)で

る蓮如さんのお宝大集合展_ までは「福井・石川の家庭に残

ることが多々あるでしょ

ず

いぶんと遠まわりを

なって、それが幸せのき しなかったことが現実と

ります。

私も「自力」に頼って

は、そういうところがあ張りこんでいく。人間に

『人間は死んでもまた生 き続ける』より一部抜粋

五百年間、福井と石川

蓮如上人記念館(福井県認定 機能強化施設である吉崎御坊

ものです。

道の駅「蓮如の里あわら」の

とって本当にいいかどう

ることが、自分の人生に

しかし、思い通りにな

な、と考えるでしょう。 こんなふうになればいい

かは、意外とわからない

須弥壇収骨のご案内

より

喜びのお声~

お釈迦様のご真骨と眠る仕合せ 骨・佛舎利をご安置する大谷御廟 須弥壇収骨を開始 当浄苑では、お釈迦様のご真

の割当を開始いたします

られた世界の佛教徒の至宝です。 産・佛歯寺(ぶっしじ)と、イン 大谷暢順本願寺御法主台下に贈 ドの故ラジブ・ガンジー首相から 佛舎利はスリランカの世界遺

標準壇

この世界的な聖地で、既に浄苑



嘉枝堂地下一階の大谷御廟世界の聖地

新たな御佛縁をいただか れた壇籍者のお声をご紹介します。

年齢のこともあり、田舎から墓

叶えることができました。 考えると安心です。浄苑にお 持っており、 世話になりたいという希は がいませんので将来のことも 囲気に惹かれました。子 いう案内と、御堂の明る い契約をしました。 信楽壇は浄苑最上の墓 親族がすでに苑内にお 自分たちも ども 望を い雰 所と と思 墓を

き等も含めわからないことばかり 事に信楽堂、新たなお墓を構える アドバイスまでいただきました。無 ださり、必要な段取りや手続きの じまいを検討していましたが、手続 担当の方がとても親身に対応く

(七十代男性・京都府)

(六十代女性・滋賀県)

ざいました。

ことができました。 ありがとうご